

人権教育に関わる年間指導計画作成のための方針

- ◎具体的な実践の内容における人権教育のねらいを明確にする。
- ◎学校、家庭、地域社会における生活体験などの身近な問題を取り上げる。
- ◎交流や対話の機会を作る交流型、対話型の体験学習を取り入れる。
- ◎時期に応じた学校行事との関連を図る。

4年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科		<p>国語 『お礼の気持ちを伝えよう』 生活や学習を支えてくれたる人に手紙でお礼の気持ちを伝える。</p>		<p>国語『新聞を作ろう』 友だちと協力して新聞を作る。</p>		<p>国語『あなたならどう言う』 話し合いをするときに気をつけることを知る。</p>		<p>国語 『工芸品のみりよくを伝えよう』 工芸品を作る職人の仕事について、興味をもって調べ、リーフレットを作る。</p>	<p>国語 『調べて話そう、生活調査隊』 自分の生活と比べながら聞き、質問をしたり発表のよかったところを探す。</p>		<p>保健『体の発育と健康』 自分の体の変化について考える。</p>	
道徳	<p>『なにかお手つだいできることはありますか？』 B 親切、思いやり 相手の身になって人を思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>『合い言葉は「話せばわかる！」』 B 相互理解、寛容 相手と互いに理解し合って、自分と違う意見も大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>『いっしょになってわらっちゃだめだ』 A: 善悪の判断、自律、自由と責任 正しいと判断したことは、自信を持って行おうとする態度を育てる。</p>	<p>『一びきのセミに「ありがとう」』 D 感動、畏敬の念 自然の神秘や美しさに素直に感動する心を育てる。</p>		<p>『いっしょに遊ばない』 B 友情、信頼 友達と互いに理解しあひましながら、よりよい関係を築こうとする心情を育てる。</p>	<p>『秋空にひびくファンファーレ』 C よりよい学校生活、集団生活の充実 自分の学校よさに気づき、協力し合ってよりよい学校をつくろうとする態度を育てる。</p>	<p>『ドッジボール』 A 善悪の判断、自律、自由と責任 正しいと思うことは、自信を持って行おうとする態度を育てる。</p>	<p>『ありがとうの言葉』 B 礼儀 礼儀の意味や大切さを知り、誰に対しても真心を持って接しようとする態度を育てる。</p>	<p>『うめのき村の四人兄弟』 A 個性の伸長 自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとする心情を育てる。</p>	<p>『ポロといっしょ』 B 親切、思いやり 相手の身になって人を思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>『世界の小学生』 C 国際理解、国際親善 他の国の人々や文化に関心を持ち、親しもうとする心情を育てる。</p>
			いじめ防止授業					いじめ防止授業			いじめ防止授業	
特別活動	<p>1年生を迎える会 新しい友達を温かく迎えよう。</p>		<p>「上宿フェスティバル」 学級での友達のよさを生かしたり、見つけたりして、互いを認め合いながら計画・実践をする。</p>								<p>6年生を送る会 6年生に感謝の気持ちを表す。</p>	
	<p>「学級活動」学級をよりよくするために話し合い、合意形成する。学級の中で自分のできることを考え、役割分担して活動する。</p>											
	<p>「なかよし班活動」「クラブ活動」異年齢集団での活動を通して、いろいろな人と協力して仲良く楽しく活動する。</p>											
総合的な学習	<p>「スマイルプロジェクト」 ・点字を体験し、理解を深める。 ・障害のある方との交流を通して、自分を見つめ直す。 ・お世話になった方に感謝の気持ちを表す。</p>								<p>「この街のほこり」 ・地域の水辺の環境を守るための取り組みを考えることを通じて、互いの考えの違いやよさに気づき、友達と協力しながら活動する。</p>			
その他・生活指導	セーフティ教室							運動会			展覧会	
	<p>生活指導重点目標 「すすんであいさつをしよう」 上手なあいさつの仕方を知り、適切につかう。</p>											
	<p>外国語活動 外国語の学習を通じて異文化や外国人に対する理解を深める。</p>											